



12月 園だより

令和7年 11月 27日
磐田市立二之宮こども園

園目標：たくましい子

重点目標：心豊かになろう（にこにこ）

やってみよう やり続けてみよう（わくわく）

丈夫な体になろう（ぐんぐん）

朝の支度を終えると、園庭に出て思い思いの遊びを楽しむ子ども達です。戸外や園外には子どもの興味や関心を促す物がたくさん溢れています。子ども自ら環境に溶け込もうとしています。今月も様々な遊びを楽しむ場面がたくさん見られました。経験や成功体験から遊びを展開したり、継続したりし、一人一人の「やってみたい」が実現できるように継続的な環境構成を工夫したいと思います。

～地域と共に育つ園を目指して～（続編）



「ほんの庭・にこっと」(4,5歳児)
絵本を読んだり、自分で選んだ絵本を貸していただいたりしていました。
貸し出しの手続きを一人一人やっていただき、満足気な子ども達です。絵本に親しむきっかけや公共施設のマナーを覚える機会となりました。



3歳末満児も園の花壇で育てたお芋を掘りました。「おいもあった！」と、大喜び。小さながらも収穫の喜びを感じることができ、原体験の素晴らしさを感じました。



「デイサービスもぐもぐ」さんと芋ほりを体験（4,5歳児）
芋の種類を教えていただきたり、一緒に掘ったりしました。会話をしながらの芋掘り。お互いに笑顔があふれ、自然に触れ合う貴重な時間となりました。



「さくらの苑」さんの運動会（5歳児）
歌やダンスを披露したり、一緒にボール運びゲームに参加したりしました。今後も交流を深めていきたいです。



「(株)ポッカサッポロフード&ビバレッジ」さん主催のレモン教室（5歳児）
磐田市で育てたレモンについて学び、ラッシー作りを体験しました。キャラクターのレモンじや登場で楽しみながら食育体験をしました。

先月の園だよりも、地域に守られながら子ども達が育っていることを伝えさせていただきました。先日「中泉子ども情報交換会」に参加させていただき、地域全体で子ども達の育ちを見守ることの大切さや様々な立場から長期的に子どものサポートをすることで子ども自身にも地域愛が生まれることを学ばせていただきました。この地域で安心・安全に過ごすことのできる有難さを幼いうちから認識できるよう大人が手本となり、人と関わる大切さを知らせていくたいと思います。

～戸外や園外で楽しく過ごしました～



4,5歳児の「のりものはくぶつかん」後もバルーンを使って遊びが続きました。年下児も5歳児に憧れの気持ちをもちながら、一緒に楽しみました。



3,4歳児がかぶと塚公園に出かけました。木の実の大きさに気付いたり、広い場所で思いきり体を動かして遊んだりしました。



日	曜	給食			12月の行事予定	保…保育園枠 幼3…幼稚園枠 3歳児 幼4・5…幼稚園枠 4・5歳児 給食あり…○ 弁当持ち…弁	備考
		保	幼	幼			
1	月	○	○	○			
2	火	○	○	○			
3	水	○	○	○	参加会、はいチーズ撮影 (年少 AM 0.1歳 PM)		
4	木	○	○	○	参加会、はいチーズ撮影(年中 AM) ポルトガル語通訳来園 (AM) 5歳児クッキング		
5	金	○	○	○	参加会、はいチーズ撮影 (年長 AM 2歳 PM) ポルトガル語通訳来園 (PM)		
6	土				保：希望保育		人権週間
7	日						
8	月	○	○	○			
9	火	○	○	○	ラグビー教室 (年長)		
10	水	○	○	○			
11	木	○	○	○	避難訓練 (早朝夕方保育時・給食時)		
12	金	○	○	○	クリスマス会、はいチーズ撮影(全園児)		
13	土				保：希望保育		
14	日						
15	月	○	○	○			
16	火	○	○	○			
17	水	○	○	○	餅つき		
18	木	○	弁	弁	幼：給食・弁当終了		
19	金	○			幼：11時降園		
20	土				保：希望保育		
21	日						
22	月	○			幼：終業式・11時降園		
23	火	○					
24	水	○					
25	木	○			ポルトガル語通訳来園		
26	金	○					
27	土				保：希望保育		
28	日						
29	月				閣令休暇		
30	火				閣令休暇		
31	火				閣令休暇		
次 予 定 の	~1月の主な行事~			1,2,3日閣令休暇 7日身体測定 (~14日) 8日幼：始業式 13日幼：給食・弁当開始・弁当持参日 15日宮本いきいきサロン (年中) 16日避難訓練 19日交通安全教室 (年長) 20日園外保育：旧見付学校 (年長)			
の 絵 本 お す す め タ イ ム	家族の声は最高のオアシス			絵本の読み聞かせは感性と知識を与えてくれるそうです。子どもは絵本の読み聞かせを通して言葉を知り、語彙を吸収していくます。子どもは家族の声が大好きです。ぬくもりを感じながら絵本を読んでもらったり、わくわくする話を聞いたりすることは、生涯心の残る宝物です。また、親にとても子どもの表情を通して子育ての楽しさを感じができるひと時です。ここの教室「ここの」より抜粋 絵本は「心の栄養」とも言われます。ぜひ、年末年始のお休みは、お子さんと絵本を楽しむ時間をつくってみてくださいね。			